

乗合タクシー導入事例54

タクシー車両を利用したデマンド型「電話で予約バス」と定時定路線のコミュバス運行 (岐阜県可児市、美濃加茂市、御嵩町)

特長：

集中配車センターを設け、事業主体の各自治体の乗合タクシー・バスの配車業務を複数の会社別に行っている。

1. 新太田タクシー株式会社が100%自社開発した配車システムを利用し、可児市、御嵩町でデマンド運行を行っている。

(公財)岐阜県産経センターA評価、(公財)全国中小取引振興協会情報優良化企業表彰)

※可児市、御嵩町合計で、年間5万人弱の運送実績あり。

2. 新太田タクシー株式会社が100%自社開発した運転日報作成システムを利用し、美濃加茂市で定時定路線のコミュバス運行を行っている。美濃加茂市単独で年間5万人の輸送を目指す。

事業主体：岐阜県可児市、美濃加茂市、御嵩町

運行主体：可児タクシー株式会社、
新太田タクシー株式会社

運行路線：可児市7路線、美濃加茂市6路線、
御嵩町2路線 計15路線 700停留所

運行方式：

タクシー車両利用のデマンド運行は、基本ダイヤを設定したルート自由経路ミーティングポイント型。バス（ニッサンキャラバンNV350）は定時定路線の運行を行っている。

照会先：新太田タクシー株式会社
電話 0574-25-2105

運行事例：

デマンド型運行

○平成22年4月から可児市土田地区運行開始

○事前登録なし、30分前の予約で対応可

○従前のコミュニティバス対比（可児市平成24年度実績）
市の補助金負担1/2、利用者2.8倍

コミュバス運行

○美濃加茂市コミュバスは、当初デマンド型運行から始まり、バス試験運行を経て平成29年10月から本格運行開始。

デマンドタクシー配車システム 機能概略イメージ

